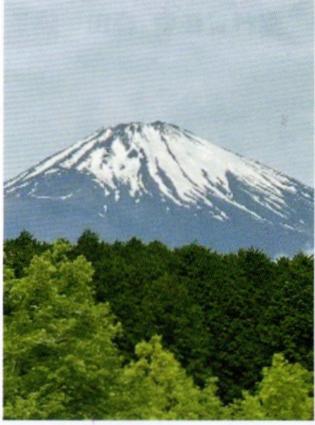


# 生活倫理セミナー

5/17～5/18 富士高原研修所



疊美恵子

久しぶりで生活倫理セミナーに参加しました。富士研の魅力はまだ一度も行ったことのない人たちに数年前から伝えていました。今回は、その甲斐があつて3人の人が初めて参加してくれました。折角行くなら、富士山を見せてあげたいと思っていたのですが、一日目は生憎の雨。しかし、私は出発するその朝、丸山敏夫先生のお写真に命を込めて? 「富士山が顔を出してくれますように」と念じたことが伝わったのか、翌朝、雨も止んで曇り空の中今までにない神秘的な富士山が顔を出し、午前中はすっかり晴れて美しい富士山を見ることが出来ました。参加してくれた人たちは、「行ってよかった」「勉強になった」と言ってくれました。私も、心身共にリフレッシュすることが出来、さらに、富士研でなければ出来ない、人との出会いと学びが出来ました。

森田陽子

建物の中も周りの大自然も凜として空気が澄んでいました。その中で学習し、両親から愛されている温かなものを感じました。「よくないから愛する」という深い愛情を学びました。

加藤恵子

15年ぶりの富士研に参加でしたが、今回の研修では自分を見つめ直す良い機会に恵まれました。今後の活動に役立てたいと思いました。

山口孔美

瞑想では母と亡くなった父に思いを馳せました。包まれているような温かい気持ちになり涙が出ました。父と母に受け入れてもらって育てられたことを実感できました。

松崎智恵子

広大な敷地に整備された庭園、長い年月をかけて今があるというを自分の体験含め改めて感じる事が出来ました。又セミナーに於いてはスケジュールに追われた感があり内容があまり入ってこなかった点が残念に思います。大きなテーマの「人は鏡、愛和の倫理」の講座をもう少し長く時間をとって良かったと思ひました。

小寫経子

参加者7人とともにぎやかに行って来ました。緑が鮮やかな庭園の空気でリフレッシュし、くっきりとした富士山とも対面しました。濃霧の流れも中庭で観察出来て自然の営みが印象深い2日間でした。

栗山ふさ子

疊さんから「富士研は素晴らしい所です」と聞いて行きたくなり申し込みました。到着すると広い敷地に立派な建物、空気が澄んでいて凜としていて背筋が伸びる思いがしました。「人は鏡 愛和の倫理」の勉強と他にもいっぱい勉強しました。各地から参加している方々とお会いし話すことが出来ました。楽しかったし行って良かったと思ひます。



# 純粹倫理基礎講座第17講

R7年5月24日(土) すわだ会場 池田久子生涯局参事



テーマ

捨てる活かす～決心は、生きる覚悟を深める～  
実践報告は柏木明子さんが行った。

講話

今回のテーマ「私たちが実践し、生活を向上させ、人様にお伝えしようとする“純粹倫理”の学びとは、端的に言えば“捨てる生活”となります。捨てる心を決める事は、これまで生きる上で指針としてきた価値観や物の見方、判断基準等を一変させる覚悟を深めるということです。捨てるものは、あらゆる不幸の原因となる“わがままな心持”

です」

嫁ぎ先で祖母の介護に始まり、姑、舅と三人の介護の経験から“捨てる生活”ができるようになった。現在、夫の悠々自適な生活が何年も受け入れられなかったが、捨てる生活(夫婦仲良くするには、自分を消すこと、夫のいうことをよく聞く、自分の思いを捨てる)ができたからこそ受け入れられ、平穏な生活を送ることができている。

テキストから“気づいたらすぐする”は成功の秘訣。ささげつくして相手を思うと自分の気持ちは捨てられる。得ようと思つて捨てたのでは得られない。捨てはしたけどその先を心配しては捨てたことにはならない。どう行動するかは自分自身、実践するという事は、知識だけではなく頭でっかちにならず、体を使ってやること。体で覚えたことは身につくなど解説された。

自分はわがままなので苦勞する家に嫁いだから人間が変わった。「人の喜ぶことをする」「日に一つ良いことをする」を年間目標として日々実践していると結ば




福地寿美江さんに  
(宮久保支部96歳)  
市川市より感謝状  
が贈られました。

# 真間支部5/27遠足

アトリエ&カフェ赤毛のアン  
色とりどりの満開のバラとランチを楽しみました

